

事務事業名		在来下水対策事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		土木課	H28係等名	市街地基盤整備係	H27係等名	市街地基盤整備係			
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	橋南地区、橋北地区、東野地区の排水不良地区内戸数。			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	在来下水の不良か所を補修することにより、大雨や台風の被害を最小限にとどめる				対象戸数:戸	2825		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	単年度整備済対象戸数:戸			20	18	20	-	
	定性目標								
事業概要	<p>・昭和22年の大火前から橋南地区、橋北地区、東野地区に布設されている在来下水管の老朽化により不具合が生じている箇所について、機能回復を図るため早期に整備を進める。</p>								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	橋南、橋北地区一帯の在来下水の整備				施工延長		L=106.3m		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		2,964	9,833	9,482	2,450				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		2,964	9,833	9,482	2,450				
人件費計(千円)②		429		0					
正規職員所要時間		120							
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		3,393	9,833	9,482	2,450				
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>下水道工事の際に在来下水の不良箇所が判明し、補正予算で老朽化した雨水渠の改修を行った。また、下水道函渠の下にあった布設替えが出来ない函渠については、管更正工法で改修を行った。</p>								
改革改善の考え方	①問題点	<p>民地や建物の地下に存在する場合は、その布設替えが困難な箇所が多く、課題となっている。また、住宅の建替えにより突発的に布設替えが必要となる事がまれにあり計画的な施工が難しい。</p>							
	②改革提案	<p>滞水箇所や開渠部など、環境問題や、安全対策が必要な箇所を計画的に施工する。水道老朽管布設替えなどの計画とあわせ集中的に対策を講じる。</p>							